



タブレット端末により、撮影室の中でも操作や画像の確認が出来るようになりました。

河村 康広

放射線技術課係長

今回の装置更新には、当院に  
対する町からの補助金を活用  
させていただきました。画像検  
査において、最も頻度の多いも  
のはこのX線撮影(レントゲン  
撮影)です。旧装置時代と比較  
し、より安全に、より快適に検  
査を受けていただくことで町民  
の皆様へ還元していきたいと  
思っております。併せて、画像検  
査に関して不明な点、不安な点  
がございましたら、いつでも放  
射線技術課スタッフへ声をおか  
けください。

これからも  
安全に快適な検査を

小清水赤十字病院だより

vol.87

Contents ◆ X線画像診断装置を更新しました ◆ PCR等検査無料化推進事業の中間報告

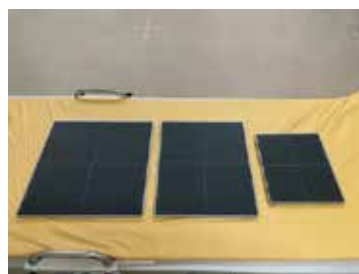
X線画像診断装置を更新しました

令和4年3月X線画像診断装置(レントゲン装置)を16年ぶりに更新しまし  
た。導入装置は富士フィルムメディカル社製DR CALNEOSmart C  
シリーズです。

今回導入した装置は、旧装置とは仕組みそのものが違い、撮影する技師や読  
影する医師はもちろんなのですが、患者様にとってもメリットばかりです。  
簡単ではありますが、装置の紹介をさせていただきます。

撮影時間が短縮  
身体への負担軽減

旧装置は撮影の度に板を交換し、1  
枚一枚読み取り装置で処理する必要が  
ありました。新装置はFPD(フラット  
パネルディテクタ)と呼ばれるものを採  
用。板の交換は必要無く、次々と撮影が  
出来ます。撮影した画像はWi-Fiで  
送信され、処理装置を通さなくても画  
像は瞬時に確認用モニターに表示され  
るようになりました。旧装置では画像確  
認をする場合に30秒〜1分くらいお待  
ちいただいておりますが、新装置では  
わずか数秒で確認が完了します。特に撮  
影体位を保持したまま確認が必要な場  
合に関しては、患者様への負担が大き



こちらがFPDです。17×17インチ、  
14×17インチ、10×12インチの3種類  
で各部位の撮影に対応します。  
板の表面は従来比100倍の抗菌性能  
があります。

軽減されました。  
要約しますと、患者様への大きなメリッ  
トとして、X線撮影での待ち時間が短縮  
され、撮影への負担が軽減されたとい  
うことが挙げられます。

被ばく線量が大幅に低減

患者様へのメリットはもう一つあり、X線撮  
影における患者様の被ばく線量が大幅に低減  
します。

旧装置でも昔のフィルム撮影と比較すると被  
ばく線量は低減していましたが、新装置では更に  
50%程度の被ばく低減が可能となりました。X線  
を照射する時間が長いほど被ばく線量は多くな  
りますが、新装置では照射する時間が大幅に短  
くても、従来に比べ優れた画質を担保出来るよう  
になりました。撮影時間が短いと、呼吸や体動に  
よるブレも少なくなり、導入してからは画質不良  
による再撮影を行うケースが大幅に減少してい  
ます。再撮影の回数が減少することでも被ばく低  
減に繋がっています。



長尺(全脊椎)全下肢専用の撮影装置も導入  
しました。昇降式で手すりも設置されており、  
患者様への負担が少なくなっています。

コロナウイルスPCR等  
検査無料化推進事業の中間報告

当院は北海道が登録した無料検査事業所として令和4年1月4  
日からオホーツクでは最も早く参入したため、多くの方が検査を受  
けにいられております。また「ワクチン・検査パッケージ制度」も加  
わり、感染が不安なので検査したい方のみならず、イベント・旅行・  
帰省・出張等の経済活動を行うにあたり、検査が必要である方も対  
象です。

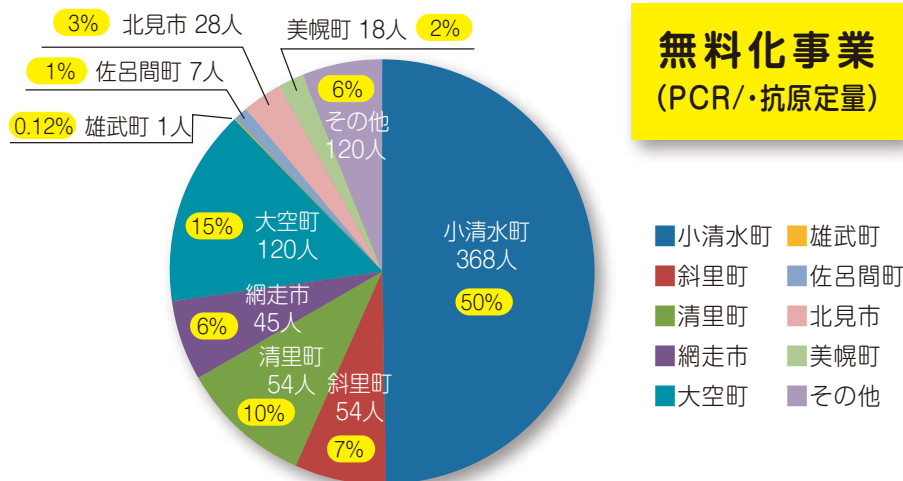
中間報告ではありますが、令和4年1月4日〜令和4年5月12  
日まで約4ヶ月間のオホーツク管内、市町村別人数・%をご報告致  
します。小清水町398名・大空町120名と多数、遠方では雄武町、佐呂間  
町などから遠くお越し頂き恐縮しております。

検査技術課課長 高岡 浩

【主な市町村別利用者】

- 札幌市：面会・メーカーメンテナンス・消防・医師
- 旭川市：ICインフォームドコンセント・メーカーメンテナンス
- 小清水町：クラスター関連・小学校・保育所・感染が不安な方
- 清里町：小学校クラスター・保育所クラスター・感染が不安な方
- 斜里町：保育所関連・病院クラスター・感染が不安な方
- 大空町：小学校クラスター・感染が不安な方
- 網走市：障害者施設クラスター・小学校クラスター・高校
- その他(オホーツク圏以外)
- 東京都：埼玉県・札幌市・函館市・岩見沢市
- 旭川市：釧路市・帯広市・弟子屈町・羅臼町
- 音更町・標津町・中標津町

無料化事業  
(PCR/・抗原定量)



無料化事業：令和4年1月4日〜令和4年5月12日  
PCR検査：136名(10名陽性) 抗原定量：668名(9名陽性) 合計804名

お詫ごと訂正

※前号の赤十字だより Vol.86にて「外来診療体制  
表」の予約変更担当に「地域医療連携室」と記  
載していましたが、正しくは「事務部医事課」  
でした。  
お詫びして訂正いたします。